

CELLISSIMO

早割適用期限迫る！

「第5回1000人のチェロ・コンサート」

参加申込・早割適用期限は5月末です。まだの方、お急ぎください。

事務局からのお知らせ

☆早割適用期限が迫ってきました！

5月末の早割申込期日が迫っておりますが、現時点では参加者人数の目標をかなり下回っております。皆様、お申し込みはいかがですか？

今回の「1000人のチェロ・コンサート」は参加費により、ほぼまかなわれるため、人数によっては大幅な企画変更も検討しなければなりません。会員の皆様には、ぜひとも早急にお申し込みいただきたく、ご参加をお待ちしております。

参加するつもりだけでも申込みは後回しにされている方、この機会を逃しますと、会員の方でも21000円の参加費を予定しており、非

会員の方との差も小さくなってしまいます（非会員の方も早期期限終了後は25000円に値上げする予定です）。

今の会員特典を生かして早めにお申し込みください。また、お知り合いの方にも、今一度のお声をかけいただき、一人でも多くの皆様に、早めに参加表明いただきたく、お願いしてみてください。

なお、お申し込みいただきますと、さつそくプレ公式練習にご参加いただけます。

東京で7月21日（月・祝）、仙台で9月13日（金）に行なう予定です。練習には本番指揮者の田久保裕一先生もいらしてください。詳細は、後日お知らせします。お楽しみに！

なお、譜面の到着はもうしばらくお待ちください。予想外に大変ですが、現在準備中です。

また、9月13日（金）～15日（日）には、プレ公式練習と併せて東北キャラバンも予定しておりますので、こちらも奮ってご参加ください。あと1年、いろいろな形で盛り上げていきたいと思っております。今度とも皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

☆コンサートマスターが代わります！

チラシにてお知らせしていたコンサートマスターのシュテファン・ハック氏（ミュンヘン・フィ

ルハーモニ管弦楽団）が来日できなくなりました。新しいコンサートマスターは、Sung Eun Hong（ソーンウンホン）女史に内諾いただきましたのでご報告します。ホン女史は、第2、3、4

回の「1000人のチェロ・コンサート」に韓国より30～50人のお弟子さんとともに参加いただいております。また横浜で行なわれた「日韓合同チェロ・コンサート」においては、懇親会でも参加者との交流を深めてくださいました。突然の交代で、誰にお願いするか迷いましたが、初の女性の起用を試みたいと思っておりますので、ご期待ください。

☆東北キャラバンのお知らせ

詳細は決まっておりますませんが、今年度のキャラバンは、プレ公式練習と併せた形で、左記のような日程で行なう予定です。

9月13日（土）朝／東京よりバスにて出発（現地集合でも可）

9月13日（土）午後／仙台にてプレ公式練習

9月14日（日）終日／

東北の数カ所にて演奏

9月15日（月・祝）午

前／東北の数カ所にて

演奏

9月15日（月・祝）昼

食後／帰途へ



2013年9月、いわき市立総合磐城共立病院（いわき市）での演奏風景



1000人チェロ・コンサートに関してのお申し込み、お問い合わせ先 office@1000cellistsconcert.com
 入会、活動に関してのお問い合わせ先：事務局 tel.090-6302-1707 ices_jimukyoku@yahoo.co.jp

第14回定時総会報告

NPO国際チェロアンサンブル協会の定時総会が、2014年2月16日(日)に、株式会社モードツー会議室で行なわれました。

A 報告事項

本誌21号のとおり、福島キャラバンを2回行ない、無事に終了したことが報告された。のべ参加者は、45名だった。

B 審議承認事項

第1号議案 2013年度事業報告と決算承認

「本会計」

収入…入会者53名、DVD販売、寄付金、アンサンブルレッスン受講費、雑収入など
支出…郵送費、通信費、事務消耗品、会報誌、会場費、慶弔費など

「東北キャラバン」

収入…2回実施(のべ参加者45名)の○○○などによる寄付金があった。
支出…郵送費、消耗品、旅費交通費(貸し切りバスによる移動)

「第5回1000人のチェロ・コンサート」

収入…参加登録費、寄付金(高橋理事作成のリストバンド販売)
支出…郵送費、通信費、消耗品、旅費交通費

「松本顧問への返金」

わずかであるが、前回と同額の15万円を、今年度も返金させていただく。
以上の報告を経て、承認された。

第2号議案 2014年度事業報告と予算承認

「本会計」

収入…入会者を昨年同様、50名と想定、年会費、寄付金も現在と同じ金額に設定した。
支出…4月より消費税値上げによる郵送費アップを反映させた。

「東北キャラバン」

2回実施を予定(詳細は、後日発表)

「返答」

「第5回1000人のチェロ・コンサート」の分奏や公式練習が始まるため開催し

C 討議事項

①今年度の東日本大震災復興支援チェロアンサンブルキャラバンについて
今年も継続実施を決定。日時は後日、報告参加を募る予定であることが確認された。バスの移動についての方法もさらに検討していく。また、今回から「指揮者体験コーナー」の順位を付けるのはやめ、指揮者体験をされたお客様には、指揮棒をプレゼントする。

②第5回1000人のチェロ・コンサートについて
指揮者田久保裕一氏に加え、海外から招く指揮者としてゲルノート・シュルツ氏に決定。経過説明。

③2月現在の参加申込者は、83名。
④6月以降早期申込割引がなくなり、会員非会員ともに参加費は2万8千円を予定(ただし、変更もあり)。会報誌にて告知する。
⑤本公演開催3日前の5月22日(金)は仙台市の学校など公共施設利用を予定。来年度の予約となるため、来年働きかける。

⑥「宿泊料となる。期間中、のべ750人の宿泊を予算根拠としている。」
⑦「通知を行なっているか?」他の大きなイベントと重なっていないか?
⑧「ホテルなどに対しては、これから行なう。大きなイベントとは重なっていない。会場のゼビオアリーナは、仙台駅よりJR東北本線で一駅の距離(長町駅下車すぐ)であり、仙台市内の宿泊施設で十分対応可能であることが伝えられた。」

⑨「現在の参加応募者の出身地は全国平均的。スズキ・メソッドチェロ科のすべての指導者に募集チラシを送付済み。」
⑩「全国のアマチュアオーケストラのサイトを調べて、告知を流すことを提案したい。」
⑪「協賛金収入」「助成金収入」の見込みと内訳について。プログラム広告収入について。

⑫「過去の「協賛金収入」より今回は少なくな見積もっている。なるべく参加費で運営したい意向だが、協力に応じてくださることは、ぜひともご紹介を期待する。プログラムは広告掲載スペース枠によって値段を設定する。ご協力を仰ぐ際の依頼書類を整えているので、紹介して下さる際は必



総会に出席された会員と理事の間で、活発な意見交換が行なわれた第14回定時総会。仙台での初開催に向けて、動き出している「第5回1000人のチェロ・コンサート」の話題を中心に、様々な議題に取り組みました

2013年度決算+2014年度予算

定時総会にて、すべて承認されたことを報告します。

2013 年度貸借対照表

平成 25 年 12 月 31 日現在

科目	金額(単位円)	科目	金額(単位円)
I 資産の部		II 負債の部	
1. 流動資産		1. 流動負債	
現金	-	仮受金(松本氏より)	15,675,505
郵便貯金	866,448	仮受金(理事拠出金)	350,000
みずほ普通預金	0	仮受金(現金過不足金)	54
三井住友普通預金	339,525		
三菱東京 UFJ 普通預金	310,066		
ICC 普通預金	88		
棚卸品	902,500		
未収金		未払金	-
仮払消費税	-		
流動資産合計	2,418,627	流動負債合計	16,025,559
2. 固定資産		III 正味財産の部	
什器備品	-	前期繰越正味財産	-14,392,339
		当期利益金	785,407
固定資産合計		正味財産合計	-13,606,932
資産合計	2,418,627	負債・正味財産合計	2,418,627

2014 年度収支予算案

収入	合計	本会計	東北	摘要	書籍
入会金収入	150,000	150,000	0	3,000円×50名	
年会費収入	600,000	600,000	0	3,000円×200名	
書籍収入	0	0	0		
DVD 収入	0	0	0		
参加登録収入	600,000	0	600,000	2万×30名	
寄付金収入	100,000	0	100,000	寄付サイト	
アンサンブル収入	0	0	0		
コンサート収入	0	0	0		
普通預金利息	0	0	0		
その他収入	0	0	0		
雑収入	0	0	0		
合計	1,450,000	750,000	700,000		0
支出	合計	本会計	東北	摘要	書籍
郵送費	75,000	70,000	5,000		
通信費	10,000	10,000	0		
消耗品費	15,000	10,000	5,000		
事務費	33,000	3,000	30,000		
広告宣伝費	40,000	40,000	0		
会報誌費	250,000	250,000	0		
会場費	25,000	5,000	20,000		
会議費	50,000	30,000	20,000		
旅費交通費	600,000	100,000	500,000		
支払手数料	1,000	1,000	0		
支払保険料	0	0	0		
出演報酬費	0	0	0		
慶弔費	25,000	25,000	0		
その他支払	0	0	0		
予備費	160,000	150,000	10,000		
合計	1,284,000	694,000	590,000		0
差引収支	166,000	56,000	110,000		0

要書類を持って交渉をお願いしたい。広告提供者には座席(チケット)提供も検討中。
 質問:メディア向けの働きかけについて。
 回答:音楽専門誌などに展開を予定。
 質問:被災者の方への招待などについて
 回答:どれだけ提供できるか未知数であるため、対応はまだ理事会内で意見が一致していないが、不公平になることを避けた。
 質問:三枝氏の新作演奏の可能性は?
 ※他に、別の人の新作の演奏についても質問があった。
 回答:第1回に書き下ろされた「チェロのためのレクイエム」のみを演奏予定。すでにプログラムの骨子ができており、新曲が入る予定はない。演目の概略を説明。観客の歌声とともに演奏あり。
 補足説明:支出案「事務費2」の人件費と設



備費など説明報告期間をもう少し延長することに修正。
 以上の報告を経て一回承認。

定時総会後のチェロ・アンサンブルも、国際チェロアンサンブル協会ならではの光景です。この日は、歌もありで、いろいろな曲目を楽しみました

2013 年度損益計算書

平成 25 年 1 月 1 日から平成 25 年 12 月 31 日まで

収入	合計	本会計	東北	1000 チェロ	書籍
入会金収入	159,000	159,000	0	0	0
年会費収入	624,000	624,000	0	0	0
書籍収入	0	0	0	0	0
DVD 収入	23,000	23,000	0	0	0
参加登録収入	1,173,000	0	916,000	257,000	0
寄付金収入	384,871	204,710	148,161	32,000	0
アンサンブル収入	111,000	111,000	0	0	0
コンサート収入	0	0	0	0	0
普通預金利息	70	39	21	10	0
その他収入	0	0	0	0	0
雑収入	81,000	81,000	0	0	0
合計	2,555,941	1,202,749	1,064,182	289,010	0

支出	合計	本会計	東北	1000 チェロ	書籍
郵送費	83,970	72,480	5,560	5,930	0
通信費	12,698	10,608	0	2,090	0
消耗品費	41,005	29,960	8,400	2,645	0
事務費	131,500	350	34,406	96,744	0
広告宣伝費	43,050	43,050	0	0	0
会報誌費	244,650	244,650	0	0	0
会場費	22,040	2,900	19,140	0	0
会議費	51,498	32,170	19,328	0	0
旅費交通費	1,102,378	0	972,148	130,230	0
支払手数料	630	105	420	105	0
支払保険料	0	0	0	0	0
出演報酬費	0	0	0	0	0
慶弔費	30,290	30,290	0	0	0
その他支払	6,825	2,625	0	4,200	0
合計	1,770,534	469,188	1,059,402	241,944	0
差引収支	785,407	733,561	4780	47,066	0

Voice

会員の声

総会開催のお知らせをしたところ、会員の皆様からの近況報告がたくさん寄せられました。いくつかご紹介いたします。なお、時候のご挨拶や、事務局への労い、事務連絡などは割愛させていただきます。(敬称略)

黒田邦美 (広島) ● 昨年は、母親の祝 100 歳で、市長が安倍首相からの銀杯を持って御来訪され、わたくしもチェロを演奏して祝いました。(下の写真が、その時のものです)



保木三恵子 (神奈川) ● 初めてなので総会には参加したかったのですが、当日は所用があり、出られませんでした。今後は、できればアンサンブルレッスンに参加してみたいと思っています。

澤英之 (滋賀) ● 2015 年 5 月 24 日を予定に入れます。何とか日程調整して参加したいと思っています。

曾木新六 (東京) ● 第 5 回 1000 人チェロへの鹿児島からの参加の呼びかけ第一弾として、賀状を通して飛び交いはじめています。

島田明美 (東京) ● 仙台の 1000 人チェロが決まってくれそうです。

雑賀英之 (大阪) ● 今年の東北キャラバンに参加したいと考えています!! できる限り早く日程を決定していただければ幸いです!!

鈴木孝道 (大阪) ● 大阪チェロアンサンブル mille で今年も楽しく過ごしたい。仙台の大会を期待しつつ。

押田栄一 (兵庫) ● 今年の神戸は「東北と神戸を繋ぐチェロアンサンブル」で明けました (1/5)。第 5 回 1000 人のチェロ・コンサートの公式練習の始まるのが楽しみです。来年は神戸の地震から 20 年! 神戸空襲から 70 年!

二上寛順 (大阪) ● 近頃は、個人レッスンで右手のことをよく指導されます。問題のある左手 (音程) ですが、そこはとりあえず合格になった (?) と喜んでます。右手を指導されると、新しい弓を欲しくならないか、その点が心配です。

中村幸太郎 (岡山) ● 今年も「チェロアンサンブル・コンテスト in かさおかの開催を予定しています。7 月 27 日 (日) 14 時 ~ 笠岡市保健センター「ギャラクシーホール」で開催予定です。日程調整の上、ふるってご参加ください。

福村恵子 (兵庫) ● 2000 年 1000 人のチェロコンサート見る! チェロレッスンを決意! 2001 年 6 月満 50 歳でまずチェロレッスンに通うため車の免許取得! 2005 年友人出場応援・チェロを買う! 2010 年広島デビュー還暦祝い 2015 年仙台デビュー 2020 年? 古希祝

戸田裕士 (大阪) ● 泉佐野市民オーケストラでチェロを演奏しています。昨年のクリスマスには次男裕陸 (ゆうり) が生まれました。

森口美幸 (千葉) ● 先日の会報誌 (Vol.21)、福島キャラバンの方々の記事、目頭を押さえながら読みました。本当に、お疲れ様でした。私も 2015 年の 1000 チェロにむけ、美しいアンサンブルを目指してガンバリます。

高木佐智子 (大阪) ● 昨年は福島キャラバンに参加できず残念でしたが、キャラバンの様子を聞き、感動をともにしています。仙台 1000 チェロ、よろしくお願ひします。

柏木武春 (福岡) ● 長男 (10 歳) と月 2 回のレッスンに通い、チェロを楽しんでいます。

岩谷毅 (広島) ● アマチュアオーケストラ、室内管弦楽、チェロアンサンブルで弾いています。フラッシュ・モブで何か弾こうと企画中。

小林享子 (佐賀) ● 会報誌 CELLISSIMO を楽しみに読ませていただいています。充実した活動、キャラバン演奏の熱気と感動が伝わって来ます。2015 年の 1000 人チェロには、練習に励んで参加したいと思ひます。よろしくお願ひします!

加川亮 (広島) ● 高 3 の受験生です。

山田善重 (佐賀) ● 佐賀の地でチェロを弾きながら、現在はジュニアオケのチェロパートの手伝いをしています。これからもチェロを生涯の友として、そばにおいておきたいし、どこかでチェロの合奏があれば足を運ぶつもり…。そのために毎日練習に励んでいます。第 5 回の 1000 人のチェロコンサートが楽しみです。

田村弘美 (大阪) ● 指の故障で再び弾けるようになるまでしばらく退会させていただきます。長い間お世話になりました。

大友弘道 (福島) ● 大学オケの後輩たちに 1000 チェロ in 仙台のチラシを個別郵送してみました。はたして何人出てくれるか、PR に努めたいと思ひます。チェロは毎日触れるようにしていますが、なかなか…。

共田洋子 (兵庫) 1 月 5 日、巨大壁画の前で演奏しながら神戸の震災で亡くなった近所の子どものことを思い、東北のたくさんの方のことを考え、チェロを弾くゆとりある自分の幸せを感じました。

森一夫 (大分) ● 仙台へは必ず参加させていただきます。日々練習して皆さんについて行きます、白沢理事長を師とする老体にムチ打つ門下生。

小泉玲子 (東京) ● 2015 年の仙台での 1000 人チェロにむけて練習しています。

馬養友之 (神奈川) ● 昨年は 7 月と 9 月の 2 回、東北キャラバンに参加できましたが、引き続きボランティアが必要かなと感じました。2015 年のイベントの準備で大変でしょうが、今年もキャラバン実施をご検討くださるようお願いいたします。

角家義樹 (兵庫) ● 来年の仙台での 1000 人のチェロ・コンサートには魅力があるのですが、神戸からどう交通手段で行くのが良いのか頭を痛めています。

中武レイ子 (大分) ● ずっと先のことだと思ひていたのに 1000 チェロは、もう来年。うまくするには時間が足りないな。それよりも本番まで元気でチェロを弾いていられるかが問題です。病気になるよう、健康管理が今年の課題です。

上山雄慈 (大阪) ● 昨年、所属している音楽院の発表コンサートでハイドンのチェロ協奏曲第 1 番を弾きました。50 歳でチェロを始めて、もう 14 ~ 15 年になりますが、中々大変でした、しかし今回は今までと違って落ち着いて弾け、何かメンタル面でふっきれたように感じています。今年もチェロとともに…というところです。

亀谷義仁 (高知) ● 総会にも出席させていただきたいのですが、なにせ遠方、そしてまた、今年 3 月 31 日までは現職。練習したいのですが、ままなりません。練習は、C dur 4 オクターブの

分散三度を弾くのが精一杯です。それも毎日ば弾けません。

平家直美 (京都) ● 『おうちでコンサート♪クラブ』を勝手に設立しました。現在会員は二世帯。自宅の部屋を開放して、10 ~ 20 人程度のミニコンサートを行います。自宅でやる人がふえればよいな一と思う、このごろです!

宮腰政貴 (岐阜) ● 2 月 1 日に、岐阜市でチェロアンサンブルの演奏会を行ないました。第 5 回の 1000 人のチェロコンサートもぜひ参加しようと思ひています。

九門明 (大阪) ● 大阪の寝屋川市で細々とチェロを弾いています。第 5 回 1000 人のチェロ・コンサート、がんばって参加させていただきます。

上田和美 (京都) ● 私は特別支援学校で教師をしています。忙しく、チェロはなかなか練習できないのですが、子どもたちの音楽遊びの時に弾く、という小さな目標 (私には大きな目標) をつなぎながら、チェロを続けています。

志田澄子 (岩手) ● 岩手県の「岩手日報社」という新聞社で記者をしています。音楽担当ではないのですが、2015 年 5 月の 1000 チェロへの参加呼び掛けなど、微力ながらお役に立ちたいと思ひます。肝心のチェロはいままでに第 4 ポジションを卒業できず。先は長い…。

周藤清子 (千葉) ● 思いがけない、信じられない夫の他界により福島への参加もできず、すっかりチェロから遠のいておりましたが、日を重ねていくうちに生前、夫が支えて応援してくれたチェロに思いを込めて進んでいきたいとの心境になってきました。明るく、元気な…。どうぞよろしくお願ひいたします。皆様にお会いできるのを楽しみにしております。

上玲子 (東京) ● 2014.1.5 「東北と神戸を繋ぐチェロアンサンブル」に参加させていただきました。未だチェロを始めて日が浅かったにもかかわらず、快く受け入れていただき、とても貴重な演奏を体験させていただきました。皆様様の心の温かさを深く感じる素晴らしい演奏会でした。これからも一生懸命がんばります。

泉素子 (神奈川) ● 1 月 5 日の神戸での演奏会に参加しました。少人数でもアンサンブルは難しく、1000 人チェロの練習の大切さを改めて実感しました。

森内一葉 (神奈川) ● 今年はアンサンブルレッスンでも渡された楽譜を初見ですらっと弾けるようになるよう、目下練習中です。今回は残念ですが、またの機会にお目にかかる日を楽しみにしております。

土橋みづ子 (大阪) ● 阪神大震災では私の周りの家も被害に遭い、今では次々と新築され、様子も変わって来ています。東北の被災地においては、未だ不自由な生活を余儀なく送られていることを聞き、心が痛みます。一日も早く元の生活に戻っていただけるよう、お祈りします。

渡邊聡 (徳島) ● 第 5 回コンサートを楽しみにしています。年賀状で何人か誘ってみました。反応もありました、もっと参加者を募ります。

加賀田穂 (長野) ● 今、バッハの無伴奏 3 番ががんばっています。とくに、ジークが好きです。

櫻井千寿 (奈良) ● 今年こそは参加! と楽しみにしていたのですが、アンサンブルレッスンと重なり、泣く泣く欠席となってしまいました。今年は無伴奏以外にもチャレンジし、演奏できる幅を広げたいです。また、今年も東北キャラバンがあれば、ぜひ参加させていただきます。元気と笑顔を届けたいです。

東川恵美 (福岡) ● 先日、初めて長女 (3 歳) と、演奏会を聴きに行きました。まだまだ集中して聴くにはほど遠かったです!